

～地球温暖化パネル～

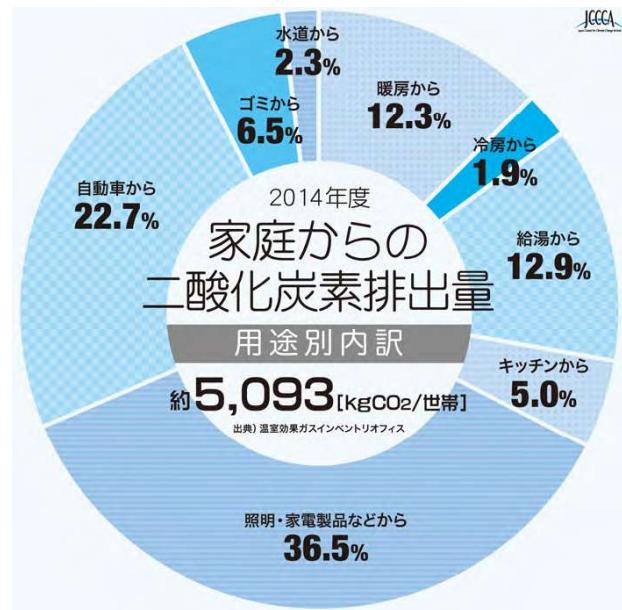
家庭からの温室効果ガス排出

● 家庭の用途別温室効果ガス排出

家庭生活のどんなところから、CO₂が出されているのでしょうか。

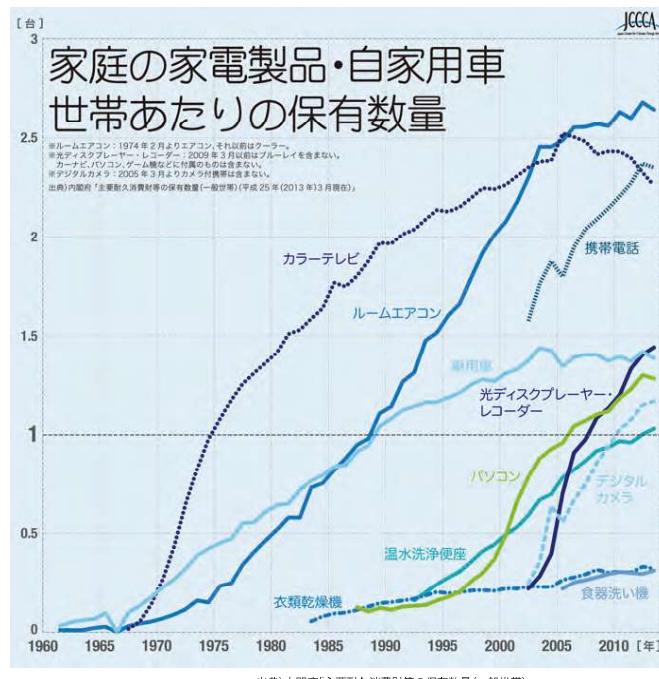
排出量が多い用途は、「自動車」「照明・家電製品」「暖房」「給湯」で、この4つで排出全体の9割近くを占めています。

なお、これは平均値ですので、実際は家庭によって大きく違います。例えば、複数台の車を毎日通勤に使う家庭では、自動車からの排出割合が50%を超えている可能性もあります。



出典) 温室効果ガスインベントリオフィス
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>) より

● 増加するエネルギー消費機器



世帯あたりの家電製品等保有数量に目を向けると、テレビやエアコンの台数が大幅に増加していることがわかります。これが、CO₂排出増加の一因になっています。

また、家庭からの排出増の最大の要因は、世帯数の増加(世帯あたり人数の減少)です。

実は、「みんなが集まって仲良く暮らす」ことが、非常に効果的な温暖化対策だと言えます。

KYOTO CENTER FOR CLIMATE ACTIONS

京都府地球温暖化防止活動推進センター(特定非営利活動法人 京都地球温暖化防止府民会議)

〒604-8417 京都市中京区西ノ京内畠町41番3

TEL:075-803-1128 FAX:075-803-1130 E-mail:center@kcfca.or.jp URL:<http://www.kcfca.or.jp/>